



昨今、地方議会において議会基本条例が制定され、議会報告会が開催されるようになりました。

本市議会では議会報告会を開催するに当たっては、市民の皆さまと直結する議案を取り上げ、議会活動をよく理解していただけるように工夫を凝らしています。

今回、第2回目となる議会報告会を、神明公民館(10月29日)と河和田コミュニティセンター(10月31日)において全議員出席のもと開催しました。

第2回 鯖江市議会 議会報告会

多くの市民が参加
熱意を持って説明

本年2月には、第1回議会報告会を響陽会館において開催しました。内容は、①議会の仕組みと活動、②議会基本条例のこと、③意見交換・質疑応答でした。

第2回目となる今回は、常任委員会ごとに報告することとしました。

末本幸夫議長あいさつ

全国814ある市の中で約2割が議会基本条例を設けており、その中のひとつの鯖江市は、平成の大合併を選択せず、市議会は、議員定数削減や議会基本条例の制定、実費費用弁償の廃止等さまざまな改革をしてきました。

その一つに、以前は4つの常任委員会があったのですが、現在3つにして効率良い運営を図っております。本日の報告会はその3つそれぞれの常任委員長が、テーマを掲げての報告会とさせていただきます。



末本幸夫議長 開会挨拶



平成26年10月29日(水)

会場 神明公民館

時間 午後7時30分～9時

司会者 高田義紀議員

平成26年10月31日(金)

会場 河和田コミュニティセンター

時間 午後7時30分～9時

司会者 奥村義則議員

次第

1 開会挨拶(議長)

2 議員紹介

3 各常任委員会委員長からの報告

※報告内容は両日とも同じ

4 質疑応答

答弁は議長・各委員長

常任委員会による報告

総務 委員会

委員長 山崎 文男

☆平成26年度一般会計予算について

当初予算 239億4千万円

6月補正 1億2千790万円

9月補正 3億5千860万円

☆公共交通関係(26年度当初予算)

・コミュニティ運行事業費

約7千800万円

・福井鉄道福武線支援

約4千万円

・「駅ライブラリー」整備事業

1千230万円

・公共交通施設整備(JR鯖江駅バリアフリー化)

7千610万円

☆コミュニティバスについて

現在に至る経緯、利用状況やバス停の変更などこれからの課題と委員会による提案

☆福井鉄道福武線について

福武線への行政支援システム、沿線3市の利用者の現状、市内各駅の利用状況の説明とともに課題の検証などの報告



産業建設 委員会

委員長 林 太樹

☆「道の駅」について

「季節を歩く、感じる 楽しめる」をコンセプトに国道417号沿いの西山公園区域内に建設された「道の駅西山公園」について、鯖江観光協会の併設・地域振興施設などの説明。また、道の駅来場者数(4〜9月までに約23万人)、西山公園(多いときで100万人)・西山動物園(15万人)の入場者数などの報告を行い、最後に、まちなか活性化効果を取り上げ、今後の課題を説明しました。

教育民生 委員会

委員長 福原 敏弘

☆学校施設耐震について

・公立学校施設の耐震化の推進
平成27年度までの早い時期に耐震化を完了させるといふ説明をしました。

☆子ども・子育て支援制度施行に伴う条例制定について

・待機児童削減 支援新制度の説明を挙げ、委員会において理事者へ質疑・質問などの内容を報告しました。

質疑応答・ご意見

(抜粋)

意見…児童センターの児童受け入れ人数が大変多く満杯のセンターもある。議

員は現状視察し、把握しているのか。

また現行では1〜3年生の受け入れであるが、来年度から6年生まで対象を広げるが、市はどのように対応するのか検討願いたい。

Q…小学校の空き教室の市民の有効活用を問う。

A…不審者対策など児童の安全面を最大に考慮しているので、原則として関係者以外の出入りや教室を市民へ開放することは行っていない。

Q…中心商店街へ足を運んでもらうために、道の駅で商店街への案内や宣伝をしてはどうか。

A…道の駅の指定管理者と観光協会にこのご意見を伝えます。

Q…議員と理事者が連携していろいろな情報を集約し、将来に向けた鯖江市の発展を考えていただきたい。人口減少社会に向けた施策に議員の奮闘を願う。

A…大きな課題として捉えています。鯖江市の人口は減少傾向にあり、都市部への若者の流出に歯止めをかけ、Uターン・リターンなどの施策を図り、若者が住みたくなる、住みよいまちづくりに取り組んでいきます。

おわりに、神明地区大橋区長会長・河和田地区堀江区長会長から、それぞれご挨拶いただき、小竹副議長の閉会の辞により終了しました。

～主なご意見・ご要望～

- ①議会報告会の目的が何か明確に
- ②受け身の議会でなく、積極的に行政を引っ張ってほしい
- ③質疑応答では多くの方が質問できるように1人1問にしてはどうか
- ④アンケートをとって市民目線で重要なテーマを
- ⑤子育てに関する説明はあったが、地区の子供会関係の参加が必要では
- ⑥若者や女性との意見交換の場を設け、少しでも考えを吸収してほしい
- ⑦議員ごとの本会議における一般質問回数を議会報に掲載してほしい
- ⑧本会議に傍聴者が少ないが何故か
- ⑨本会議中、質問者にヤジを飛ばす議員、寝ている議員がいる
- ⑩理事者の報告のようである。市議会の役割や議員活動の報告を!
- ⑪単なる説明でなく議員提案などの結果報告を望む
- ⑫原発や新幹線の内容も入れてほしい
- ⑬報告事項だけでなく新しい取組を話してほしい
- ⑭女性や若年層の参加が少ない
- ⑮食と農業の安全な取組について市の方向性は
- ⑯ヤル気いっぱい感じられた …など

神明地区61名 河和田地区52名の参加 アンケート集計 (103)



☆参加者

103名(うち女性12名)
会社員 13名
自営業 20名
公務員 7名
無職ほか 63名

☆年齢別

30歳代 2名 40歳代 5名 50歳代 13名
60歳代 49名 70歳代 32名

☆説明内容について

ほとんど理解できた 34名
少しは理解できた 55名

☆説明ならびに意見交換の時間配分は

ちょうど良い 66名
説明時間が足りない 8名
意見交換時間が足りない 12名

☆次回も参加したいですか

ぜひ参加したい 20名
都合が合えば参加したい 65名
どちらでもない 13名